

財務の概要 (平成25年度)

決算の概況

学校法人東京電機大学の平成25年度決算は、平成26年5月27日開催の評議員会・理事会において承認されました。

平成25年度決算の概要は、予算(平成26年3月25日評議員会・理事会承認第二次補正予算)との比較において次の通りです。

資金収支計算は、	
資金収入	213億1,500万円(予算比 16億5,300万円減)
資金支出	273億4,700万円(予算比 11億9,800万円減)

この結果、次年度繰越支払資金は予算比で4億5,500万円減少し、総額110億4,800万円となりました。

消費収支計算は、	
帰属収入	171億8,300万円(予算比 7億0,100万円減)
消費支出	163億2,100万円(予算比 5億3,200万円減)
基本金組入額	94億2,200万円(予算比 12億4,300万円減)

となり、帰属収入と消費支出+基本金組入額の差である消費収支差額は予算比で約11億円減少し、85億6,000万円の支出超過となりました。

また、貸借対照表は、平成25年度末(平成26年3月31日)で

資産の部	1,475億4,000万円
負債の部	85億8,700万円
基本金の部	1,402億9,200万円

消費収支差額の部における翌年度繰越消費支出超過額 13億4,000万円となりました。

平成25年度に学園が優先的に取り組んだ主な事業の経費

[一般会計]

(1) 施設・設備改修計画

(単位：千円)

事業内容	経費
キャンパスの施設・設備改修	72,093

(2) 教育設備の更新

(単位：千円)

事業内容	経費
教育設備の更新	49,775

[特別会計]

(1) 拡充事業(キャンパス整備事業)

(単位：千円)

事業内容	経費
キャンパス整備事業	8,845,583

(2) 臨時的事業

(単位：千円)

事業内容	経費
耐震・外壁工事経費	227,220
情報システムリプレース等関係経費	169,045
計	396,265

財務計算書

次ページから、学校法人会計基準に基づく平成25年度(平成25年4月1日から平成26年3月31日)の財務計算書を報告いたします。

資金収支計算

資金収支計算書は、学園の1年間の活動状況をお金の動きで示したものです。また、年度末における支払資金(現金およびいつでも引き出すことができる預貯金)も明らかにしています。

収入の部には、授業料等の学費、受験料、補助金(経常費補助金等)、受取利息等の収入や借入金、前受金等の負債となる収入など全ての収入を計上しています。

支出の部には、教職員等に支払う給与、消耗品や光熱水費等の諸経費、建物、機器備品、図書等の購入費など全ての支出を計上しています。

学校法人会計では、本来あるべき年度に収支を計上する発生主義を採用していることから、収入・支出の計上額と実際のお金の出入りに差が生じます。そのため、年度の活動に対応する収入・支出と支払資金残高の整合性を保つための調整勘定が必要となります。

収入の部

(単位：千円)

科目	年度	H25予算 (第二次補正)	H25決算	差異	H24決算 (参考)
学生生徒等納付金収入		14,015,605	14,020,992	△ 5,387	14,202,252
手数料収入		664,818	599,964	64,854	664,586
寄付金収入		110,746	111,830	△ 1,084	259,278
補助金収入		2,120,795	1,466,564	654,231	1,593,430
資産運用収入		335,113	347,687	△ 12,574	270,447
資産売却収入		3,809,925	3,818,993	△ 9,068	1,979,000
事業収入		243,796	172,832	70,964	171,244
雑収入		279,259	280,565	△ 1,306	360,525
借入金等収入		—	200	△ 200	—
前受金収入		2,365,097	2,228,340	136,757	2,371,528
その他の収入		1,394,543	1,075,156	319,387	3,502,844
資金収入調整勘定		△ 2,371,528	△ 2,807,857	436,329	△ 2,694,972
前年度繰越支払資金		17,080,224	17,080,224	—	21,692,012
収入の部合計		40,048,393	38,395,490	1,652,903	44,372,174

支出の部

(単位：千円)

科目	年度	H25予算 (第二次補正)	H25決算	差異	H24決算 (参考)
人件費支出		8,321,307	8,312,019	9,288	8,318,304
教育研究経費支出		4,667,166	4,057,668	609,498	4,623,775
管理経費支出		1,059,702	956,160	103,542	1,456,714
借入金等返済支出		20,011	20,010	1	25,663
借入金等返済支出		166,690	166,690	0	500,220
施設関係支出		10,250,681	10,167,250	83,431	492,988
設備関係支出		559,603	452,605	106,998	729,393
資産運用支出		3,901,503	3,900,004	1,499	7,101,171
その他の支出		549,011	520,271	28,740	4,538,496
資金支出調整勘定		△ 950,000	△ 1,205,305	255,305	△ 494,773
次年度繰越支払資金		11,502,719	11,048,118	454,601	17,080,223
支出の部合計		40,048,393	38,395,490	1,652,903	44,372,174

予算と決算の差異の主な理由

(1) 収入の部

- ・手数料収入(64,854千円減)
入学志願者数の減少により、入学検定料収入が61,332千円の減少となりました。
- ・補助金収入(654,231千円減)
国庫補助金の経常費補助金において、補助金算定に係る増減率が減率の増加を招いたことや経常費補助金の総額を予算額に取めるための調整である圧縮率が強まったこと等により、経常費補助金収入が662,471千円の大幅な減少となりました。
- ・資産運用収入(12,574千円増)
円安による外国債の受取利息の増加に伴い、受取利息・配当金収入が6,652千円の増収となり、東京千住キャンパス利用等の増加により施設設備利用料が6,567千円の増加となりました。
- ・事業収入(70,964千円減)
契約額の大きな受託研究等研究収入の減少により、受託事業収入が71,224千円の減少となりました。

(2) 支出の部

- ・教育研究経費支出(609,498千円減)
委託費等の低減を始めとする全般的な経費削減、埼玉鳩山キャンパス外壁塗装工事等の計画見直しにより予算計上額を下回りました。
- ・管理経費支出(103,542千円減)
省CO₂検証費用等キャンパス整備関連経費の低減を始めとする全般的な経費削減、広告費の計画見直しなどにより予算計上額を下回りました。
- ・施設関係支出(83,431千円減)
東京神田キャンパス耐震工事の計画の見直し等により予算計上額を下回りました。
- ・設備関係支出(106,998千円減)
情報システムリプレース等関連経費の振替、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の当初計画の見直し等により予算計上額を下回りました。

消費収支計算

消費収支計算書は、学園の1年間の諸活動における経営の状況を示したものです。すなわち、教育研究活動等の実施に伴う収入と支出の均衡を明らかにし、学園の経営が健全であるかどうかを示しています。

具体的には、年度内の全ての収入のうち、負債とならない収入(帰属収入)と年度内に発生する費用および資金移動を伴わない減価償却額等(消費支出)＋学園を永続的に維持するための資金準備(基本金組入額)とのバランスを示しています。

消費収入の部

科目	年度	H25予算 (第二次補正)	H25決算	差異	H24決算 (参考)
学生生徒等納付金		14,015,605	14,020,992	△ 5,387	14,202,252
手数料		664,818	599,964	64,854	664,586
寄付金		110,746	171,770	△ 61,024	376,861
補助金		2,120,795	1,466,564	654,231	1,593,430
資産運用収入		335,113	347,687	△ 12,574	270,447
資産売却差額		114,056	123,124	△ 9,068	944
事業収入		243,796	172,832	70,964	171,244
雑収入		279,259	280,565	△ 1,306	360,525
帰属収入合計		17,884,188	17,183,498	700,690	17,640,289
基本金組入額合計		△ 10,664,694	△ 9,421,887	△ 1,242,807	△ 4,564,960
消費収入の部合計		7,219,494	7,761,611	△ 542,117	13,075,329

消費支出の部

科目	年度	H25予算 (第二次補正)	H25決算	差異	H24決算 (参考)
人件費		8,372,281	8,365,660	6,621	8,221,989
教育研究経費		7,325,555	6,642,454	683,101	7,272,940
(減価償却額 内数)		2,658,389	2,580,442	(77,947)	(2,642,254)
管理経費		1,086,959	1,043,829	43,130	1,483,443
(減価償却額 内数)		27,257	87,669	60,412	(26,729)
借入金等利息		20,011	20,011	0	25,663
資産処分差額		48,545	249,356	△ 200,811	767,189
徴収不能額		0	0	0	0
消費支出の部合計		16,853,351	16,321,310	532,041	17,771,224
当年度消費収入超過額		-	-	-	-
当年度消費支出超過額		9,633,857	△ 8,559,699	-	4,695,895
前年度繰越消費収入超過額		-	7,219,709	-	11,915,604
前年度繰越消費支出超過額		-	-	-	-
翌年度繰越消費収支超過額		-	△ 1,339,990	-	7,219,709

■ 予算と決算の差異の主な理由(資金収支計算書と重複する科目は除く)

(1) 基本金組入額(1,242,807千円減)

機械装置備品等の設備関係の除却が増加したことにより、基本金組入額が減少しました。

(2) 資産処分差額(200,811千円増)

設備関係の除却により資産処分差額が増加しました。

なお、各基本金の算出内容は次のとおりです。

①第1号基本金(自己資金による固定資産の取得額)

本年度取得資産額(自己資金による支払分)	10,619,855千円	
本年度取得資産額(寄贈分)	55,596千円	
前年度取得資産に係る未払金の本年度支払額	184,497千円	
過年度取得資産に係る借入金返済金額	166,690千円	
本年度除却額	△ 2,104,752千円	
	8,921,887千円	← 基本金組入額

②第2号基本金(将来の固定資産取得に備えた資金の先行組入額)

本年度組入額 500,000千円

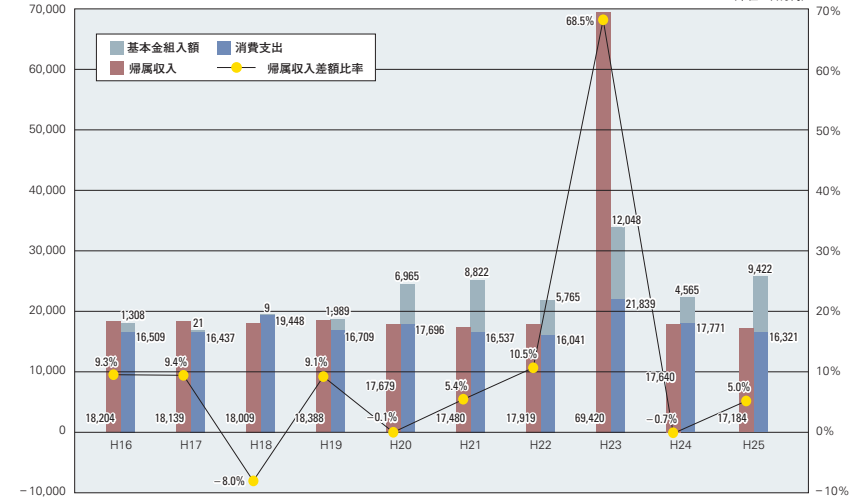
③第3号基本金(基金の積立額)

本年度組入なし

④第4号基本金(恒常的に保持すべき資金、具体的には1ヶ月分の運転資金相当額)

本年度組入なし

消費収支および帰属収支差額比率の推移



※帰属収支差額比率…(帰属収入-消費支出)÷帰属収入

この比率が高いほど自己資金は充実されていることとなり、経営に余裕があるものとみなすことができます。一般的に10%以上が望ましいとされています。

(参考)平成18年度は、時価が簿価(取得額)を著しく下回っていた平岡グラウンドおよび岩殿クラブ室の土地について評価損処理を行ったことにより、多額の資産処分差額が計上され、帰属収支差額比率を大幅に下げることとなりました。

平成23年度は、東京神田キャンパス校地売却による資産売却差額が計上され、帰属収支差額比率を大幅に上げることとなりました。

帰属収入を100とした場合の各科目比率(財務比率)の推移

科目	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	参考(※)
学生生徒等納付金	78.7%	77.9%	76.9%	74.9%	78.0%	78.8%	78.8%	20.2%	80.5%	81.6%	74.6%
手数料	2.6%	2.2%	2.3%	2.1%	2.3%	2.7%	2.9%	0.9%	3.8%	3.5%	3.4%
寄付金	0.8%	1.1%	1.0%	1.8%	1.3%	1.9%	1.0%	0.6%	2.1%	1.0%	2.7%
補助金	12.0%	12.7%	12.5%	12.1%	12.0%	10.8%	12.4%	3.7%	9.0%	8.5%	11.7%
資産運用収入	2.7%	3.2%	4.1%	4.4%	3.5%	2.2%	1.8%	0.4%	1.5%	2.0%	1.9%
事業収入	1.3%	1.0%	1.0%	1.2%	1.2%	1.2%	1.0%	0.3%	1.0%	1.0%	2.3%
その他の収入	2.0%	1.8%	2.1%	3.4%	1.7%	2.4%	2.0%	73.9%	2.1%	2.4%	3.4%
人件費	48.5%	46.7%	47.6%	46.5%	46.3%	47.9%	46.0%	12.2%	46.6%	48.7%	51.9%
教育研究経費	35.9%	35.4%	39.9%	36.5%	37.3%	36.3%	35.5%	10.0%	41.2%	38.7%	32.9%
管理経費	5.3%	7.5%	6.9%	6.4%	8.4%	9.0%	6.4%	1.8%	8.4%	6.1%	7.8%
借入金等利息	0.5%	0.4%	0.4%	0.3%	0.6%	0.6%	0.6%	0.1%	0.1%	0.1%	0.3%
その他の支出	0.6%	0.6%	13.2%	1.1%	7.5%	0.9%	1.1%	7.4%	4.3%	1.4%	1.3%

※参考 H24理工他複数学部平均 (平成25年度版「今日の私学財政」より)

貸借対照表

貸借対照表は、年度末における学園の財政状況を示したものです。

資産の部は、学園が所有する財産を示し、負債・基本金・消費収支差額の部は、財産の調達財源(他人資金でまかなったのか自己資金でまかなったのか)を示します。

自己資金とは、基本金+消費収支差額であり、自己財源で調達した財産の維持状況を金額で示しています。

資産の部

科目	年度	H25末	H24末	増減
固定資産		136,045,709	128,838,951	7,206,758
有形固定資産		98,994,835	91,841,361	7,153,474
土地		50,122,613	41,226,643	8,895,970
建物		40,255,298	41,646,561	△1,391,263
構築物		1,998,335	2,023,893	△25,558
教育研究用機器備品		3,926,982	4,289,245	△362,263
その他の機器備品		128,776	110,488	18,288
図書		2,439,707	2,476,163	△36,456
車輛		57,389	68,368	△10,979
建設仮勘定		65,835	0	65,835
その他の固定資産		37,050,874	36,997,590	53,284
有価証券		603,798	603,798	0
収益専充入金		50,000	50,000	0
長期貸付金		323,876	329,817	△6,141
退職給付引当特定資産		1,682,598	1,682,598	0
減価償却引当特定資産		24,633,548	25,179,381	△545,833
教育施設設備充実積立特定預金		222,166	222,166	0
校地開発特定預金		869,437	769,437	100,000
委託研究等引当特定預金		197,675	217,709	△20,034
教育機器充実引当特定預金		0	7,497	7,497
東日本大震災被災学生修学支援引当特定預金		0	7,497	7,497
教育環境整備引当特定預金		2,500,000	2,000,000	500,000
サポート募金事業引当特定預金		34,217	0	34,217
第3号基金引当特定資産		5,500,000	5,500,000	0
差入保証金		208,701	209,701	△1,000
電話加入権		10,930	10,930	0
施設利用権		11,128	11,556	△428
借地権		203,000	203,000	0
流動資産		11,494,185	18,309,518	△6,815,333
現金預金		11,048,118	17,080,224	△6,032,106
未収入金		436,329	269,353	166,976
仮払金		2,953	3,135	△182
前払金		0	950,000	△950,000
出版局勘定		6,785	6,806	△21
資産の部合計		147,539,894	147,148,469	391,425

負債の部

科目	年度	H25末	H24末	増減
固定負債		4,998,409	5,222,591	△224,182
長期借入金		636,720	803,210	△166,490
長期預り保証金		3,750	3,660	90
長期未払金		243,206	354,629	△111,423
退職給付引当金		4,114,733	4,061,092	53,641
流動負債		3,589,012	3,835,592	△246,580
短期借入金		186,690	166,690	20,000
未払金		366,797	473,188	△106,391
前受金		2,228,340	2,371,528	△143,188
預り金		827,185	824,186	2,999
負債の部		8,587,421	9,058,183	△470,762
第1号基本金		131,078,463	122,156,577	8,921,886
第2号基本金		2,500,000	2,000,000	500,000
第3号基本金		5,500,000	5,500,000	0
第4号基本金		1,214,000	1,214,000	0
基本金の部		140,292,463	130,870,577	9,421,886
消費収支差額の部		△1,339,990	7,219,709	△8,559,699
負債・基本金・消費収支差額の部合計		147,539,894	147,148,469	391,425

貸借対照表科目の主な増減理由

(1) 資産の部

[有形固定資産(7,153,474千円増)]

東京千住キャンパス千住東グラウンド土地取得により有形固定資産が増加しました。

[その他の固定資産(53,285千円増)]

東京千住キャンパス第二期計画に備えて、減価償却引当特定有価証券償還分を現預金としたため、減価償却引当特定資産が減少しましたが、第2号基本金引当特定資産、サポート募金事業引当特定預金および校地開発特定預金を積立てたため、その他の固定資産は増加しました。

[流動資産(6,815,333千円減)]

東京千住キャンパス千住東グラウンド土地取得の支払により、現金預金が減少しました。

(2) 負債の部

[固定負債(224,182千円減)]

リースのうち1年未満に支払する予定の金額および長期借入金のうち1年未満に返済予定の金額を短期へ振替して減ったため、固定負債は前年度より減少しました。

[流動負債(246,580千円減)]

前年度と比べて、未払金および前受金の減少に伴い、流動負債が減少しました。

(3) 基本金の部

[第1号基本金(8,921,886千円増)]

前年度の東京千住キャンパス千住東グラウンドの前払金(手付金)の振替および土地取得、自己資金による固定資産の取得、借入金返済等により基本金を組み入れました。

[第2号基本金(500,000千円増)]

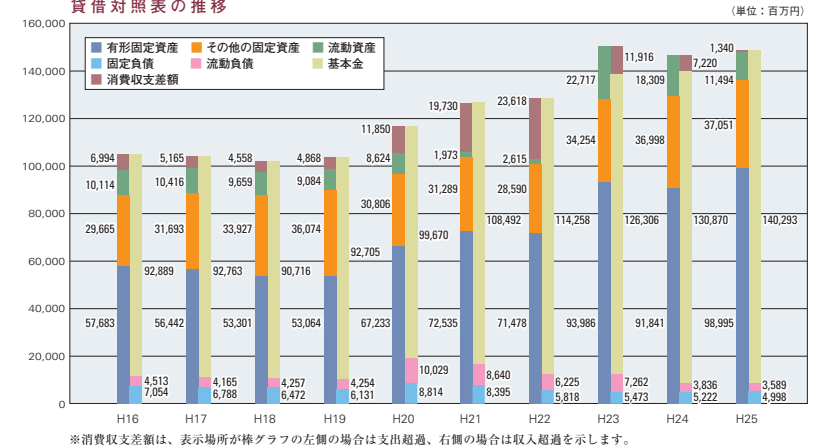
校舎建設計画(第2期計画)について、年次計画的に事業財源を確保する必要性のあることから、平成22年3月9日理事会決定の基本金組入計画表に基づき平成21年度から毎年5億円を組み入れています。

(4) 消費収支差額の部

[翌年度繰越消費収支超過額(8,559,699千円減)]

東京千住キャンパス千住東グラウンド土地取得により、繰越消費収支超過額が減少しました。

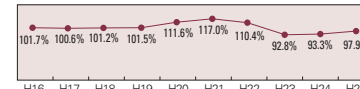
貸借対照表の推移



財務比率の推移

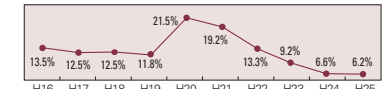
固定比率…固定資産÷自己資金

(この比率は低い値が良い)



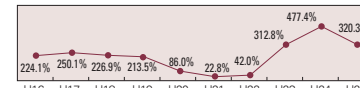
負債比率…総負債÷自己資金

(この比率は低い値が良い)



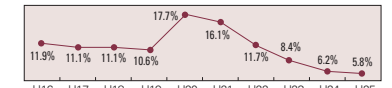
流動比率…流動資産÷流動負債

(この比率は高い値が良い)



総負債比率…総負債÷総資産

(この比率は低い値が良い)



自己資金構成比率…自己資金÷総資産

(この比率は高い値が良い)



※自己資金=基本金+消費収支差額
総資金=負債+基本金+消費収支差額